

南串山地域審議会

答 申 書

平成28年3月29日

南串山地域審議会

目次

「農業者において、価格が天候に左右され、変動しやすい事に対する対策について」・・・P1

「水産業において、橘湾沿岸の磯やけなど自然環境の変化による漁獲量の減少、価格の低迷について」・・・P2

「農水産業における新鮮で豊富な資源を活かした自然に優しい加工品づくりなどの取組みについて」・・・P2

「河川周辺の環境美化（農業用廃ビニールや農業残渣等廃棄物の不法投棄）について」・・・P2

「他地域と連携した水資源の確保について」・・・P3

答 申 書

雲仙市長 金澤 秀三郎 様

平成27年5月18日付けで諮問のあった事項について、当地域審議会において審議した結果、下記のとおり答申いたします。

記

新市建設計画(総合計画)の執行状況に関する事項について

[農業において、価格が天候に左右され、変動しやすいことに対する対策について]

農作物の価格の変動対策については、農作物の生産部会においても、市場との間で契約取引を実施するなど独自の取組みが推進されておりますが、対策の中心として現在も活発に活用されている価格安定対策事業について、市として事業の支援を継続して実施するとともに、今後も指定産地に定められるよう地域農業を保全する取組みが求められます。

[水産業において、橘湾沿岸の磯焼けなど自然環境の変化による漁獲量の減少、価格の低迷について]

磯焼けに対する対策の効果は一時的なものに限定され、根本的な解決には至っておらず、依然として、漁獲量が減少し、水産物の価格が低迷するなど、沿岸漁業は厳しい状況にあります。課題解決に向けては、長期的な計画のもと、継続的な対策を実施していく必要があります。

[農水産業における新鮮で豊富な資源を活かした自然に優しい加工品づくりなどの取組みについて]

本地域では、他地域の加工工場へのレタスや馬鈴薯の契約取引の販路が確立されつつあります。運営主体や担い手確保の問題に加え、地域での加工品づくりには、販売先を確保することが優先して求められると考えられます。加工品づくりについては、地域への画一的な取組みは難しく、事業者単位への細やかな支援が求められます。

[河川周辺の環境美化（農業用廃ビニールや農業残渣等廃棄物の不法投棄）について]

本地域における、農業用廃ビニールの処理については、産業廃棄物としての処理が徹底されておりますが、農業残渣については、不適切な処理が見受けられます。これは、農業用ビニールの産業廃棄物処理が手軽かつ安価で行えることに比べ、農業残渣処理については、コストが高額となり、経営を圧迫してしまうことが一つの要因であると考えられるため、コンポスト処理施設や、環境に優しいエネルギー源としての活用などの共同処理対策の検討が求められます。

[他地域と連携した水資源の確保について]

本地域の水資源の確保については、合併以前より課題となっています。この課題の解決に向けた検討が十分にされているとは言えない状況にあるため、新市建設計画に基づいて、他地域と連携した水資源の確保対策が強く求められます。

なお、本計画は新市を建設していくため、長期的視野に立って策定されたものであり、本答申で指摘した事項を始め、市が行う諸施策の展開については、健全な財政運営を常に心がけ、地域や市民と協働のもと、計画に示される将来像の実現に向けた弛まぬ努力を行なっていく必要があります。

地域振興に関する事項について

別紙、提言書のとおりとする。

平成28年3月29日

南串山地域審議会
会長 松本 安男